

# 乳がん 高度検診・治療センター NEW-す NO.97



## エンハーツ®が当院で使用可能になりました!

～HER2陽性乳がんとエンハーツ、抗体薬物複合体とは?～

### HER2（ハーツ）陽性乳がんについて

その1

エンハーツ®（トラスツズマブ デルクステカン）はHER2陽性乳がんの患者さんが対象の治療薬です。乳がんの約20%が「HER2陽性乳がん」というHER2（ハーツ）タンパク質が過剰発現しているタイプに分類されます。このHER2タンパクをターゲットにした治療薬（分子標的薬）はすでに日常臨床でも使用しています（日本ではハーセプチン®、パージェタ®、カドサイラ®、タイケルブ®が投与可能です）。そして、2020年3月にエンハーツ®が、新たに転移性乳がん患者さんを対象に保険承認を取得しました。現在はハーセプチン®やパージェタ®、カドサイラ®をすでに投与しておられる方のみが対象です。

### エンハーツ®とは?



エンハーツ®は「抗体薬物複合体」と呼ばれるもので、HER2タンパクをターゲットにした抗体（抗HER2抗体）に抗がん剤が結合した状態の薬物です。抗HER2抗体がHER2タンパクに結合し、抗がん剤ががん細胞内に取り込まれたあとに放出されて抗腫瘍効果を発揮する仕組みになっています。抗がん剤を効率的にがん細胞に作用させることで、抗がん剤の効果を高め、副作用を軽減できることがメリットです。

この「抗体薬物複合体」は、他のがんでも近年大きな注目を集めており、今まで副作用が強すぎて使用できなかった抗がん剤も、この技術により投与が可能になりました。

### エンハーツ®の効果



エンハーツ®の効果は国際的な臨床試験\*で確認され、日本でも保険承認を得ました。この試験では、ハーセプチン®やパージェタ®、カドサイラ®をすでに投与しておられる患者さんを対象にエンハーツ®を投与すると、従来の治療方法よりもはるかに長期間、かつ、高い腫瘍縮小効果が得られたことが報告されました。エンハーツ®の効果は、世界中でも驚かれるほどの結果を示した一方、非常に注意すべき副作用も同時に報告されました。その副作用は「間質性肺炎」です。

\*DESTINY-Breast01：第二相試験

次号では、エンハーツ®の副作用と今後の展望についてご紹介いたします。



乳腺外科 大城 智弥

市立貝塚病院 TEL：072-422-5865



市立貝塚病院  
Kitakyushu City Hospital